

初公開

## 「春日の御子神」若宮神社 御本殿・内院 特別公開

令和3年5月23日（日）～6月6日（日）

春日若宮おん祭で知られる摂社・若宮神社が20年に一度の御造替を迎え、本年、令和3年4月から御社殿の修理事業が始まります。

若宮様は、春日の大神様の御子神様で、長保5年（1003）に誕生され、長承4年（1135）に御本社南の現在の地にお鎮まりになりました。その当日にはご遷座を祝い、御造営を望まれた鳥羽上皇の春日御幸があり、関白・藤原忠通公やその父の前太政大臣・藤原忠実公をはじめとする大行列が若宮様を詣でました。

その翌年の保延2年（1136）、疫病や飢饉を治め、天下泰平、五穀豊穰、万民和楽を祈願して、ご例祭である「春日若宮おん祭」が始まりました。以来およそ900年に亘り連綿と斎行されています。



撮影：桑原 英文

この度の20年に一度の若宮神社御造替を記念し、今回初めて、御本殿・内院の特別公開を実施いたします。

4月に若宮様のご遷座された後、瑞垣に囲まれた内院にお入りいただき、神職等の案内により、春日造の御本殿を間近に拝観いただけます。

瑞垣に囲まれた内院は、通常は神職しか入ることが許されない聖域ですが、神様が御仮殿にお遷りになる期間に限り、特別に内院に入ることが許されます。なお、今回のように御本殿と内院を広く一般に公開する試みは若宮神社では初めてです。

春日造は日本の神社建築様式の一つで、若宮神社御本殿は御本社御本殿に並ぶ春日造の代表例とされています。現在の御本殿は文久3年（1863）の式年造替で建て替えられたもので、平安朝の古い様式を今に伝える建造物として国指定重要文化財に登録されています。

- ◎特別公開期間 / 令和3年 5月23日（日）～6月6日（日）
- ◎実施時刻 / 10時～、11時～、13時～、14時～の1日4回実施（所要時間約30分）
- ◎受付場所 / 若宮神社前特設テント
- ◎初穂料 / 若宮御造替奉賛金として、お1人2,000円お納めいただきます。  
（特別記念品付）
- ◎受付・案内方法 / 各回先着20名（予約制ではございません。）  
お祓いをお受けいただいた後、神職等がご案内します。（雨天決行）